ＪＭＲＣ中国・四国ラリー部会２００９年度総会

議事録

開催日時：２００９年1月２４日（土）　１６：００～１８：００
開催場所：ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル（岡山県玉野市渋川２丁目12番１号）

出 席 者：ＪＭＲＣ中国ラリー部会　　山本　博文（議長）
ＪＭＲＣ四国ラリー部会（旧）　竹下　俊博
ＪＭＲＣ四国ラリー部会（新）　原　　信義
出席クラブ
ＣＭＳＣ香川、ＡＷＡ－ＭＳＣ、チェリッシュ、ＤＣＲ、ＭＣＣＳ、ＭＡＣ、ＲＣＨ
ハチスカ、ＭＡＣＣ、ＦＲＣＭ、ＡＣＡ、ＳＲＳ、ＪＨＲＣ－Ｓ、ＭＳＷ（順不同）

第１号議案：２００８年度報告について

シリーズの状況および会計についての報告が行われた。
なお、会計報告については、表彰式までを区切として会計報告を行っているが、この方法だと総会時の報告が１年遅れとなるため、１２月末で締めた中間報告を行う事が確認された。
また、入金の遅れていた一昨年のシリーズ協力金は昨年度に入金済となり、一方で昨年の協力金は全て入金済である事が報告され、ＪＭＲＣ四国のラリー部会に留保されていた一昨年のアーレスティの協賛金は中国・四国ラリー部会へ振り替える事が報告された。

第２号議案：２００８年オールスターラリーについて

四国（主催はＭＡＣ）で開催され、中国・四国ラリーシリーズと合わせて５３台の参加申込があり、さらにほとんどの参加者がオールスター部門への参加であった。
優勝は四国の堀川選手だったが、ＪＭＲＣ四国が保持していた地区対抗戦のタイトルは、残念ながら獲得できなかった。
新井選手や奴田原選手と言ったトップドライバーの協力や、複数名が秒差の戦いをした事で評判の高いイベントとなった事などが報告された。

第３号議案：２００９年度中国・四国ラリー部会役員について

ＪＭＲＣ四国の役員改選に伴い、ＪＭＲＣ四国ラリー部会長が竹下俊博氏から原信義氏へ変更となった。
その他の役員は留任となったが、ＪＭＲＣ中国・四国ラリー部会技術担当は原氏が兼務する事となった。
２００９年度の役員は以下の通り。

ＪＭＲＣ中国ラリー部会長	山本　博文
ＪＭＲＣ四国ラリー部会長（技術担当兼任）	原　　信義
ＪＭＲＣ中国・四国ラリー部会広報担当	原野　雅子
ＪＭＲＣ中国・四国ラリー部会会計担当	阿部　孝子
ＪＭＲＣ中国・四国ラリー部会監査役	山本　　貢

第４号議案：２００９年度カレンダーについて

昨年のＤＣＲ終了後の部会において下記のようになっていたが、全日本戦の日程が確定した事により、次のように変更された。

変更前

①	３月２９日	ＲＣＨ
②	５月３０日	ＡＭＣ－ＡＷＡ
③	６月２７日	チェリッシュ
④	８月　８日	ＤＣＲ
⑤	１０月１０日	ＭＣＣＳ

変更後

①	４月２５日（土曜日ワンデー、グラベル）	ＭＡＣ
②	５月２３日（土曜日ワンデー、ミックス）	ＡＭＣ－ＡＷＡ
③	６月２７日（土曜日ワンデー、ターマック）	チェリッシュ
④	８月　８日（土曜日ワンデー、ミックス）	ＤＣＲ
⑤	９月１３日（日曜日ワンデー、グラベル）	ＲＣＨ
＊⑥	１０月１０日（土曜日ワンデー、ターマック）	ＭＣＣＳ

なお、第６戦のＭＣＣＳについては、ＩＲＣ（北海道の国際ラリー）やＭＣＳＣ（岐阜の全日本）の動向により、変更の可能性有り。

第５号議案：２００９年度ＪＡＦ諸規則について

ＲＦ車両が車両規則に制定され、また大排気量車について昨年との変更点についての説明がされ、全日本選手権統一規則が新たに制定された事などが説明された。

第６号議案：２００９年シリーズ一般規定について

スピード行事ＳＡ車両が参加できるように変更する事（フレッシュマンクラスのみ）やシリーズの成立、得点基準の一部改正が決議された。

第７号議案：２００９年シリーズ車両規定について

スピード行事ＳＡ車両についての吸・排気系統は、その変更の可否をオーガナイザーが定める事とし、ＲＦ車両が車両規則で制定された事により、第１３条を削除する事とした。

第８号議案：その他

以上

議長　　山本　博文